

江迎警察署協議会第2回会議議事概要

日 時	令和3年4月20日(火曜) 13時30分～14時40分
場 所	江迎警察署講堂
出席者	<p>1 協議会 仁藤会長 松尾委員 川内野委員 西村委員 松本委員</p> <p>2 警察署 下田署長 稲田刑事生活安全課長 田頭交通課長</p> <p>3 書記 警務係長</p>
会議の状況	<p>1 前回の協議会の意見に対する推進状況について 署長から、前回協議会の提出意見である「住宅街を中心とした夜間パトロールの強化」に対する推進状況について、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 学生等が下校時に利用する駅や中心部のバス停を基点とした夜間パトロールを推進した。</p> <p>(2) パトロール時においてレッド走行による「見せる警戒」を励行して、住民の安心感の醸成と事件事故の抑止を図った。</p> <p>(3) 警察と少年補導員との合同によるパトロールを実施した。</p> <p>2 令和3年1月から3月までの業務重点推進結果について 署長から、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 交通事故抑止対策の推進</p> <p>ア 積雪・凍結による交通事故抑止のための適時的確な交通規制の実施</p> <p>イ 街頭活動の強化</p> <p>ウ 交通事故の発生が懸念される高岩交差点一方通行箇所所周知活動</p> <p>(2) 地域の犯罪情勢に即した効果的な犯罪抑止の推進</p> <p>ア 自転車盗など街頭犯罪の抑止対策の推進</p> <p>(ア) 啓発記事を掲載したミニ広報紙の配布</p> <p>(イ) 少年補導員との合同による駐輪場警戒</p> <p>イ 特殊詐欺被害根絶のための効果的な広報の推進</p> <p>(ア) 生活安全ニュースの発行</p> <p>(イ) 被疑者からの電話が繋がりにくい環境づくりの推進</p> <p>(ウ) 関係機関との連携</p> <p>ウ 市民生活を脅かす生活環境事犯対策の推進</p> <p>(ア) 高齢者が被害に遭いやすい悪質商法事犯に対する広報啓発活動</p> <p>(イ) 廃棄物の不法投棄対策</p>

<p>会議の状況</p>	<p>(3) 発生事件に対する検挙活動の徹底 ア 当署管内の刑法犯認知・検挙件数等の状況 イ 主な検挙事件の概要</p> <p>3 業務重点推進計画について 署長から、次のとおり説明があった。 (1) 通学路における事件事故抑止活動の推進 (2) 交通安全施設の点検整備の推進 (3) 発生事件に対する検挙活動の徹底 (4) 聖火リレー警備の万全及び東京オリンピック・パラリンピックの開催に伴うテロ対策の徹底</p>
<p>提出意見</p>	<p>1 高齢者に対する特殊詐欺被害防止に向けた広報活動の推進について 特殊詐欺事件は、次々に新手の手口が現れていることから、特に被害に遭いやすい高齢者に対して、具体的な事例を挙げて被害防止に向けた広報活動を推進してもらいたい。</p> <p>2 下校時に特化した信号のない横断歩道等における見守り活動の推進について 子供の登校時には、信号のない横断歩道等、交通上の危険箇所を重点に保護者らによる見守り活動が行われているが、下校時間帯には保護者による活動が行われていないため、警察で推進してもらいたい。</p>